

プランクトン検鏡結果のお知らせ

本日午前9時から浦ノ内湾のプランクトン調査を行いましたので、結果をお知らせします。

検鏡の結果、魚類に対して有害なシャットネラ属が最高で390cells/ml、デイクチオカ・フィビュラが最高で550cells/ml、ケラチウム属が最高で8cells/ml、カレニア・ミキモイが最高で1cells/ml、確認されました。

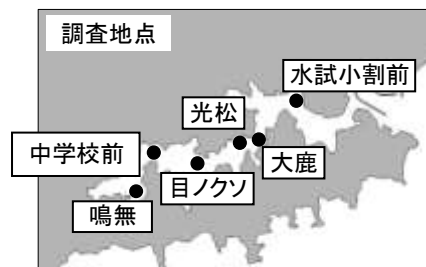
シャットネラ属は全ての観測点で漁業被害が想定される細胞密度を超えています。

慎重な養殖管理をお願いします。

海や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

プランクトン (cells/ml)

		シャットネラ属	デイクチオカ・フィビュラ	ケラチウム属	カレニア・ミキモイ	珪藻類
中学校前 透明度:3.7m	0m	0	0	0	0	5,900
	2m	0	0	0	0	4,300
	5m	50	540	0	0	2,200
目ノクソ 透明度:3.4m	0m	2	0	0	0	4,700
	2m	15	1	1	1	4,400
	5m	390	550	8	0	3,400
光松 透明度:3.5m	0m	5	0	1	0	4,800
	2m	12	1	0	0	7,100
	5m	53	5	0	0	4,800
大鹿 透明度:3.3m	0m	0	0	0	0	4,800
	2m	28	0	0	0	6,100
	5m	150	170	3	0	5,300
水試小割前 透明度:3.3m	0m	1	0	0	0	4,300
	2m	11	2	0	0	3,400
	5m	10	3	0	0	2,800
鳴無 透明度:3.5m	0m	0	0	2	0	
	2m	0	0	5	0	
	5m	73	53	3	0	



漁業被害が想定される細胞密度

- ・シャットネラ属:
10~100cells/ml(魚類のへい死)
- ・デイクチオカ・フィビュラ:
赤潮発生時(魚類のへい死)
- ・ケラチウム属:
100cells/ml(餌食いの悪化)
- ・カレニア・ミキモイ:
数百~数千cells/ml(魚類等のへい死)

「環境調査結果のお知らせ」はホームページでもご覧いただけます。 <http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/040409/akashiojoho.html>